

マッチングイベントでは、中国浙江省義烏市にある世界最大級の卸売市場「義烏国際マーケット

ト」に入居する工具メーカー、日用品の貿易会社、アクセサリーの貿易会社、ギフト製品の卸売会社、ギフト製品の卸売

者の4社が来日し、大阪商工会議所(大阪市中央区)内の会場で、日本の製造業・卸売業44社と商

日本企業に参加したところ、想定する44社が集まった当初1日間だった

砲弾型LEDで実績

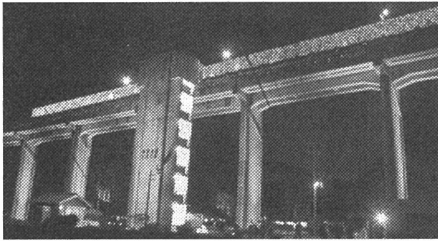


上田 社長

島根県中部、山深い邑南町に立地するトリコンは、砲弾型発光ダイオード(LED)ランプの専門メーカー。LEDについては30年の実績がある。三洋電機出身の上田康志社長は2000年に入社。当時100人ほどいた社員は、大手電機メーカーの仕事がゼロになった時には25人まで減ったが、自立することで40人強まで増えた。とはいえLEDが砲弾型から表面

ライトアップイベント立案

トリコン



実装型に移行するにつれ、市場は縮小している。「なくなることはないが、全量が中国製品になりかねないので危機感はある」(上田社長)。そこで強化しているのがLED照明による「ソフト事業」。地方公共団体などによるライトアップのイベントについて、

企画・立案からLED照明の選定、施工まで一貫して手がける事業だ。地元邑南町で10年12月に開かれた「INKAイルミおおなん」では、JR宇都井駅などをライトアップし、地域活性化センターの「ふるさとイベント大賞」を受賞した。照明器具の在庫も増やしており、「売り上げの3割ほどに拡大できれば」と期待している。

▽所在地 島根県邑南町、0855・95・2150
▽社長 上田康志氏
▽営業品目 砲弾型LEDランプ、LED応用製品
▽URL www.tricon.co.jp/

▲ライトアップされたJR宇都井駅